

鴨川等の中州管理について

■ 二条大橋より下流の中州

【課 題】 ・河川整備計画の目標流量は現河道で流下可能だが、断面に<u>余裕がな</u>い。

【対応案】 ・中州については、積極的な河床整正により除却する。

■ 二条大橋より上流の中州(高野川も含む)

- 【課題】 ・河川整備計画上の必要とする河道断面は概ね確保できているが、中州が固定化しており洪水により土砂が流動化できなくなり、下流への土砂供給が断たれている。
 - ・このまま堆積が進むことは治水上問題となる。
- 【対応案】 ・中州が固定化しないよう、概ね10年サイクルで中州管理を行う。
 - ・本年度は3~4箇所選定し、河床整正を試行し、鴨川府民会議の意見を踏まえ、次年度以降の中州管理に反映させていく。
- 【箇 所】 ・本年度試行する箇所は以下の点に着目し、関係者と調整の上選定する。
 - ①飛び石など親水施設があるが、中州で利用が制限されている箇 所
 - ②駅周辺など中州管理についてかねてから住民意見が多数出ている箇所
 - ③上流・下流など箇所を点在させる
- 【その他】・鳥類の営巣地や実施時期を調整の上、本年度試行を進める。
 - ※ 具体的な試行箇所については、次回鴨川府民会議で提案予定

中州管理のイメージ図

整正手順

- 1) 寄州の整正
- 2) 小さい中州の整正
- 3) 大きい中州の整正
- ※ただし、河川管理施設等の周辺の中州の場合、外来種、高茎草本類が 繁茂する中州の場合はその中州を優先的に整正



